

# 難民問題の現状と私たちにできること ～ウクライナ情勢をふまえて～

ロシアのウクライナ進攻をはじめ、世界のいたるところで発生する紛争や迫害等により、愛する故郷を追われている人々の数は増え続けていますが、その約4割は18歳未満の子どもたち。世界中で多くの人々が先も見えないまま非常に厳しい避難生活を強いられており、こうした状況は「戦後最悪の人道危機」とも呼ばれています。難民問題が益々深刻化する中、UNHCRは一人でも多くの難民の命と尊厳を守るための支援を続けていますが、世界の難民問題の現状と、難民の方々に対するUNHCRの支援活動、また難民の方々のために自分たちができることについてお話しします。

令和4年

6月18日(土)

時間

14:00～15:30

場所

視聴覚室

料金

1人1,000円

対象

一般

定員

50人

持ち物

筆記用具

講師

特定非営利活動法人

国連UNHCR協会

(国連難民高等弁務官事務所・日本委員会)

広報啓発事業/難民高等教育プログラム担当

芳島 昭一氏



お問合せ

名古屋市東生涯学習センター

☎052-932-4881

住所：名古屋市東区葵1丁目3番21号